

令和3年度 第12回 がん診療連携拠点病院主催市民講演会

遺伝するがんを知っていますか？ ～遺伝カウンセリングを利用しよう～

岡山大学病院臨床遺伝子診療科
広島市立広島市民病院
認定遺伝カウンセラー®
二川摩周

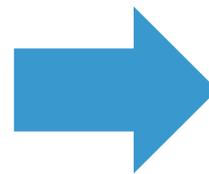
認定遺伝カウンセラー®とは？

- 遺伝について、医学的、心理的、社会的な課題を整理し、医療情報や社会資源（福祉・療育）の情報提供を行いつつ、皆さまの意思決定を支援する専門職です
- 現在、日本各地に約290名います
- 主に、病院やクリニックなどの医療機関、企業（製薬会社や検査会社）、研究・教育機関で働いています

詳細は、認定遺伝カウンセラー協会のホームページをご参考ください



(<http://plaza.umin.ac.jp/~cgc/index.html>)



がんと遺伝

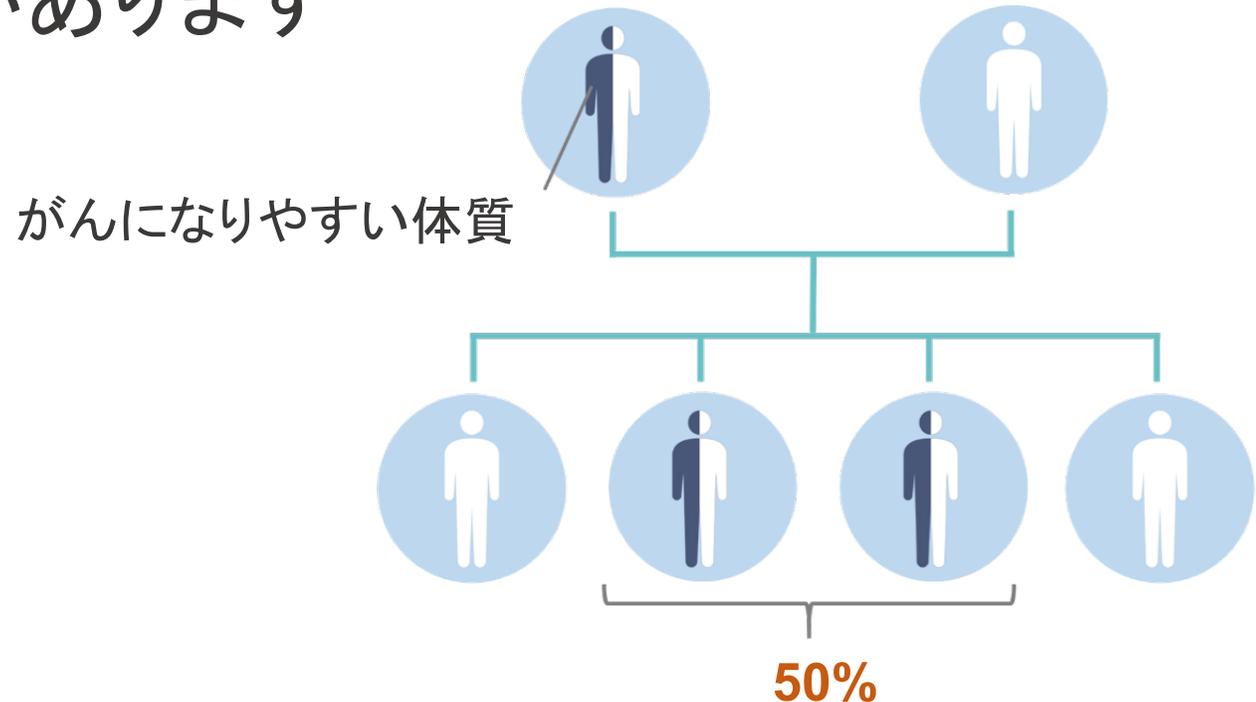
遺伝カウンセリングとは？

遺伝カウンセリングを利用しよう！

一問一答形式でお伝えします

Q. がんは遺伝しますか？

A. がんそのものは遺伝しませんが、
「**特定のがんになりやすい体質**」は家族で共有
していることがあります



Q. 「特定のがんになりやすい体質」を知ることによって何かできることはありますか？

A. 大きく分けて、3つあります

① 本人のがん予防につながる

がんの早期発見, リスク低減術によるがん予防

② 本人の治療法の選択につながる

抗がん剤の効きやすさ, 手術方法などの選択

③ 血のつながった家族のがん予防にも関係する

Q. 自分が「がんになりやすい体質」か気になります
どうすれば良いですか？

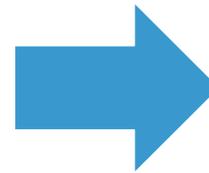
A. 遺伝カウンセリングをご活用ください

下記サイトから、お近くに遺伝の専門施設がある
か調べることができます

全国遺伝子医療部門連絡会議

The National Liaison Council for Clinical Sections of Medical Genetics

(<http://www.idenshiiryoubumon.org/list/index.html>)



Q. 遺伝カウンセリングではどのようなことができますか？

A. 遺伝についての悩みや疑問をお聞きしつつ
正確な医学的情報をわかりやすくお伝えします

必要に応じて、遺伝の検査を実施したり、
その後の対応について心理的・社会的な
支援を行います

遺伝カウンセリングの流れ

① ご本人やご家族に関する病気の情報をお聞きします

② 遺伝について気になることや聞きたいことを伺います

③ ご本人に合った医学的情報や検査内容をお伝えします

④ 今後の対応を一緒に考えていきます



遺伝カウンセリングは、症状あるなしに関わらずどなたでもお話可能です
また、どなたとお越しいただいても構いません

Q. 遺伝の検査にはどのようなものがありますか？
また、費用はどのくらいですか

A. 大きく分けて2つあります

- ① 1つの疾患を対象に、少数の遺伝子を調べる
- ② 複数の疾患を対象に、多数の遺伝子を調べる

費用は、数万円～数十万円までさまざまです



検査方法は、通常の採血とかわりません
結果返却まで2週間～1ヶ月程度かかります

Q. 先日、遺伝の検査から遺伝性のがんであることがわかりました
子どもや家族にどう伝えてよいか悩んでいます

A. 遺伝の情報を適切に活用することで、がんの
早期発見・早期治療につなげることができます

一方で、検査を受けるかは、個人の意思が尊重
されます



直接話すのが難しい場合は、遺伝カウンセリング
の中で私達からご説明することも可能です

Q. がんゲノム医療でがん遺伝子パネル検査を受けた後に、主治医から遺伝の可能性が疑われると言われました
どうしたら良いですか？

A. まず、遺伝の外来を紹介してもらい、詳しい話を聞きましょう
診断の確定には、追加の検査が必要になることがあります



主治医の他に、がん看護専門看護師や
認定遺伝カウンセラー[®]がお力になれる可能性があります

Q. 遺伝や遺伝カウンセリングについて詳しい情報が得られるツールはありますか？

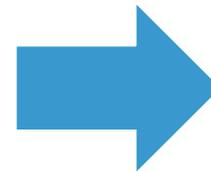
A. 本・ホームページ・動画など、さまざまな媒体から情報を得ることが可能です

岡山大学病院の情報は、下記のWebサイトをご参考ください



遺伝外来

(<https://www.okayama-u.ac.jp/user/hospital/index41.html>)



本日のまとめ

- ✓ がんそのものは遺伝しませんが、
「特定のがんになりやすい体質」は遺伝することがあります
- ✓ 遺伝の情報を有効活用することで、ご自身やご家族の
健康管理につながります
- ✓ 気になることがあれば、遺伝カウンセリングを利用しましょう